



省力化・省資源化に向けて設備投資を行う株式会社青い海様に対して ポジティブ・インパクト・ファイナンスを適用した 総額 22 億円のシンジケートローンを組成

商工中金は、サステナブルファイナンスなどの取組みを通じ、お客さまのサステナブル経営および持続可能な社会の実現に貢献していきます。

商工中金（那覇支店）は、株式会社青い海様（本社：沖縄県糸満市、代表者：又吉 元榮様）に対し、総額 22 億円のシンジケートローンを組成しました。商工中金がアレンジャーを務め、沖縄銀行、琉球銀行、鹿児島銀行、沖縄振興開発金融公庫が参加し、地域金融機関との協調により、その組成が実現したものです。なお、本融資には、ポジティブ・インパクト・ファイナンス（※）を適用しています。

同社は、沖縄県に拠点を有する食塩の製造販売業者です。ブランド商品「沖縄の塩 シママース」、「沖縄の海水塩 青い海」を主力に全国展開しています。

今回同社は、自社製品の安定供給、生産性の向上や省資源化に取り組むため、生産方法の変更を含む設備投資を計画。同拠点での生産量やCO2排出量をサステナビリティに関するKPI（注）として設定することで、経営の持続可能性を高め、経済的価値の向上のみならず、社会的価値の向上や働き手の幸せを実現していきます。

（注） 同社KPI詳細は、商工中金HP掲載の「[ポジティブ・インパクト・ファイナンス評価書](#)」をご覧ください。

商工中金は、現地訪問や経営者との対話を通じた綿密な事業性評価を行い、株式会社商工中金経済研究所と連携してインパクト評価を実施。株式会社日本格付研究所（JCR）より第三者意見書を取得し、同社の強みと課題そして目標（KPI）を共有。同社の企業価値向上のために必要な資金をポジティブ・インパクト・ファイナンスにて融資するとともに、目標達成に向けた取組みをサポートし、伴走支援をしていきます。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまのサステナブル経営の取組みを積極的にサポートしてまいります。

【本シンジケートローンの概要】

組 成 金 額	15 億円（コミット型タームローン）、7 億円（タームローン） 計 22 億
アレンジャー兼エージェント	商工中金 10 億円
参 加 金 融 機 関	沖縄銀行、琉球銀行、鹿児島銀行、沖縄開発金融公庫 合計 12 億円
契 約 締 結 日	2023 年 8 月 31 日

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金

【株式会社青い海様の概要】

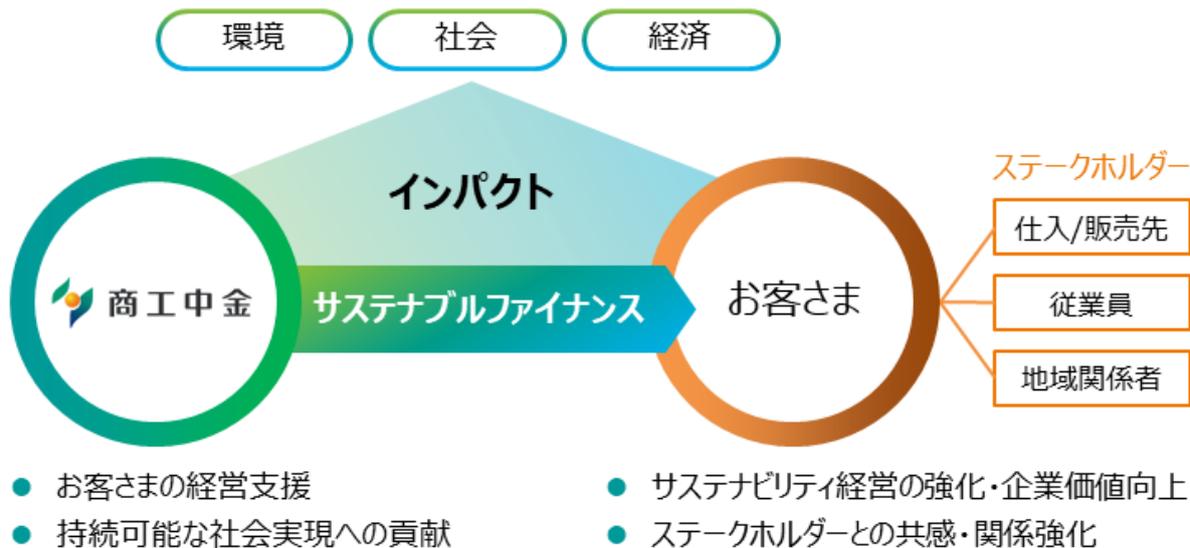
所在地	沖縄県糸満市西崎町4-5-4	資本金	8,000万円
代表者	又吉 元榮様	従業員数	78名(2023年8月現在)
業種	塩の製造販売・砂糖の製造販売	設立	1974年2月

(※)「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」について

ポジティブ・インパクト・ファイナンスとは、企業活動が環境・社会・経済に対して与えるインパクト(ポジティブな影響・ネガティブな影響)の包括的な分析・評価、サステナビリティに関する目標設定とモニタリング、及び資金供給を通じ、企業の「社会的価値」「働き手の幸せ」「経済的価値」を総合的かつ持続的に高めていくことを企図した「伴走支援型融資」です。

本融資スキームは、国連環境計画金融イニシアチブ(UNEP FI)が公表したポジティブ・インパクト金融原則に準拠しており、商工中金および商工中金経済研究所がインパクト評価書を作成し、セカンドオピニオンとして(株)日本格付研究所より第三者意見書を取得しています。

社会全体のサステナビリティ向上



- お客さまの経営支援
- 持続可能な社会実現への貢献

- サステナビリティ経営の強化・企業価値向上
- ステークホルダーとの共感・関係強化